

FUKUSHI

福祉

あさくち

ASAKUCHI

第20号

特集

高齢者を火事から守ろう!

社協だより

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

- | | | |
|----------------------------------|----------------|------------------|
| ☐ 本 所 | 浅口市鴨方町鴨方73 | TEL 0865-44-7744 |
| ☐ 金 光 支 所 | 浅口市金光町占見新田751 | TEL 0865-42-7308 |
| ☐ 寄 島 支 所 | 浅口市寄島町16010 | TEL 0865-54-3317 |
| ☐ カ二丸の家 | 浅口市寄島町16089-17 | TEL 0865-54-3113 |

www.fukushiokayama.or.jp/Asakuchi/

みんなで創る みんなの福祉



各地で開催されるふれあいサロン

社協会費は年会費として...

個人会費 1口 1,000 円

法人会費 1口 3,000 円

社会福祉協議会は、地域福祉活動を住民の皆様と共に推進することを目的に設立された団体です。「誰もが安心して暮らせ、地域で共に支え合うまちづくり」のために、様々な地域福祉事業を行っております。お願いしております社協会費は、この地域福祉事業を推進していくうえで欠かせない貴重な財源です。本年度も、市民の皆様のご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。なお、加入は強制的なものではありませんが、全戸加入を目標としています。何卒、会費納入にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

社協会費へご協力をお願いします

皆様から頂いた社協会費は次のことに使われています。(平成22年度の使途)

事業名	事業費
ふれあいいきいきサロンへの活動助成	3,470,000 円
一人暮らし高齢者への支援(給食サービス、布団丸洗い等)	1,472,977 円
在宅介護者への支援(介護手当、介護者団体活動支援、用具貸出等)	2,470,000 円
小地域支え合い活動支援(ご近所福祉ネットワーク、地区社協活動等)	1,777,910 円
障がい児・者の地域生活支援(共済制度加入支援、行事活動支援等)	807,217 円
広報誌発行(福祉あさくち発行、各地区への福祉かわらばん発行)	724,500 円
合 計	10,722,604 円

事業費に対する会費の不足分は、共同募金より補填しました。

平成22年度の社協会費の実績

	会費実績
鴨方地区	4,191,000 円
金光地区	3,174,000 円
寄島地区	1,750,000 円
合 計	9,115,000 円



障がい者支援施設ボウリング大会

暖房器使用・空気乾燥の季節です

高齢者を火事から守ろう

秋の火災予防運動

11/9~11/15

平成23年度全国統一防火標語

「消したはず 決めつけしないで もう一度」

1 ストープの周辺はすっきりと！

- 特にカーテン、洗濯物には要注意。石油ストーブの給油、移動は必ず火を消してから。
- ストープの上には洗濯物を干さない。
- ストープは、カーテンや家具から横、後ろとも 15 cm 以上の間隔をあけましょう。

2 揚げ物のときはその場を離れない！

- 来客や電話に出るときは、必ず火を消しましょう。



3 寝たばこ、ポイ捨て厳禁！

- 寝たばこは、しない、させない習慣を！火のついたたばこの放置やポイ捨ては厳禁。
- 灰皿は縁の広いものを使う。
- くわえたばこや歩きながらのたばこはやめる。

4 放火をさせない環境づくり！

- 家の周りに燃えやすいものを置かない。物置、車庫などの鍵はしっかりと。

5 コンセントに気遣いを！

- たこ足配線、コンセントまわりのホコリに注意。使わないときはこまめに抜く。
- コードが家具やじゅうたんの下敷きになるとコードが傷つく原因になります。



6 就寝前の火の用心！

- ガスの元栓、コタツのコンセントなど指差し点検で火の元確認。

7 消火の備えを万全に！

- 住宅用火災警報器や消火器を設置して防火訓練には積極参加。



もしも火が出たら
(初期消火 3 原則)

①早く知らせる ②早く消火する ③早く逃げる



鴨方消防署による高齢者宅の防火点検



あなたのお宅は
だいじょうぶ？

住宅用火災警報器で 生命と財産を守りましょう

住宅火災による死者が急増

建物火災の半数は住宅火災です。実に約9割の人が住宅火災で亡くなっているのです。特に死者数の内、65歳以上の高齢者の割合が年々増加しており、深刻な問題となっています。

死亡の原因は「逃げ遅れ」

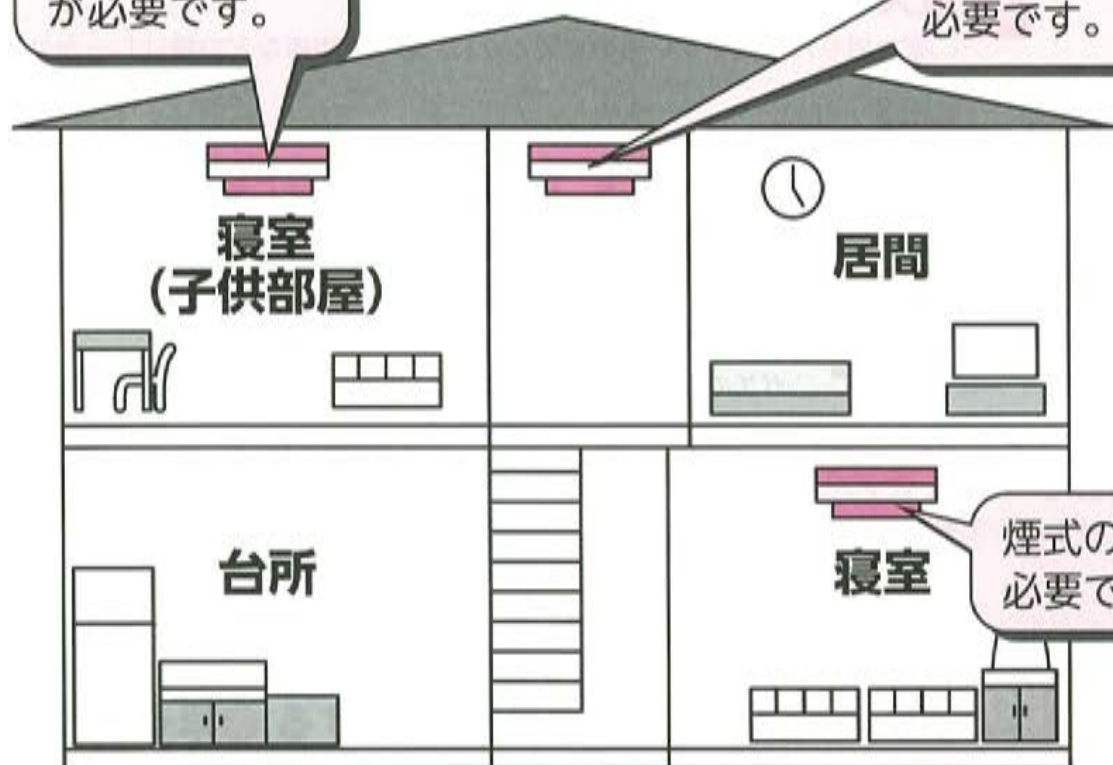
死者を出した火災の多くは、22時から翌朝6時までの間に発生しています。睡眠時間帯における火災ではその発生に気が付かないため、逃げ遅れて亡くなるケースが多いものと考えられます。

警報器の効果大

海外では、既に住宅に火災警報器の設置が義務付けられている国があります。米国では、その普及に伴い住宅火災による死者数が半減するという効果が現れています。火災警報器の設置は、火災から命を守るために非常に有効な手段なのです。

寝室として使用する場合は設置が必要です。

寝室がある階の階段には設置が必要です。



煙式の設置が必要です。

住宅用火災警報器Q&A

Q どんなタイプがありますか？

● 感知方式

煙感知タイプ

寝室・階段室・廊下・台所などに設置

熱感知タイプ

台所に設置

● 設置方式

壁掛けタイプ

天井取付けタイプ

壁天井兼用タイプ

Q 一人で取り付けできますか？

電気配線の工事を必要としないタイプであれば、ねじ回しがあれば簡単に取り付けできます。できれば2人以上で作業されたほうが安全です。

Q どこで購入できますか？

ホームセンターや家電量販店、防災設備取扱店などで購入できます。価格は機種にもよりますが、約3,000円～10,000円が中心です。

Q どこに取り付けられますか？

〈壁面の場合〉



天井から15～50cm以内に火災警報器の中心がくるように取り付けます。

〈天井の場合〉



火災警報器の中心を壁から60cm以上離します。換気扇やエアコンの吹き出し口から1.5m以上離します。

悪質な

訪問販売にご注意

住宅用火災警報器などの設置義務化に便乗して不適正な価格販売などを行う悪徳業者に注意し信用できるホームセンター、家電販売店等で購入してください。

なお、日本消防検定協会の鑑定品にはNSマークがついています。購入される際の目安にしてください。

住宅用火災警報器は、フリーング・オフができる商品です。



● すすむ少子高齢化 ●

地域のたすけあいで
福祉の充実を浅口市
高齢化率
30.0%

少子高齢化が着実にすすむなか、浅口市では高齢化率が30.0%になり、介護保険の認定を受けている人が、1,800人、独居高齢者が1,100人になっています。住み慣れた自宅で暮らすためには、「遠くの親戚より近くの他人」「困ったときはお互いさま」、近隣の助け合いが不可欠です。そして地域の助け合いを体系化したものが、いま浅口市社協が推進している地区社協の設置です。皆様のご理解とご参画で少子高齢化を乗り切ることのできる地区を創ってゆきましょう。

鴨方 28.9%
金光 30.1%
寄島 33.5%



上段：21年度
中段：22年度
下段：23年度

平成22年度の出生者数

浅口市全体252人

金光	97人
鴨方	127人
寄島	28人



筒井さん「ピース」

日々の生活は？

毎朝起きたらまず洗濯機を回して、**そ**の間にご飯の準備、その後に洗濯物を干して、天気の日には鉄棒を使って運動をします。雨の日には軒下で体操するようになるけど、これを毎日続けとるからか、今でも逆上がりくらいは出来ますなあ。その鉄棒も自分でこしらえたもんじゃけど、ちょっと運動するには十分じゃろうと思ってます。体操の後は畑へ出てごそごそします。月に1回は近所に住む息子が寄ってくれますけど、17年前に妻が亡くなってからそれまで任せきりだった家事も自分でするようになりました。

子供の時分から体を動かすのが得意で、スポーツが大好きじゃったよ。走るのも速くてたいい1番か2番で、上級生と走っても負けなかったから、「なかなかやるなあ」って褒めてもらうとった。鉄棒もその頃からよう出来たよ。唱歌も得意科目じゃったから、今でもカラオケは好きじゃなあ。

戦時中のお話し

呉の海軍工場で爆弾の火薬詰めをしていました。使っていた火薬のせいで体中が黄色になるしかぶれるし大変な作業じゃったなあ。その時ちょうど戦艦大和が建造されとって、よう見かけとっ



お達者さん

筒井 ^{しげる} 茂さん (89歳)
鴨方町 (本庄・井ノ内)

たから思い入れが強いんじゃ。昭和16年の国民兵召集の後、徴兵検査に甲種合格してすぐに北支へ渡ったんじゃけど、その時の生活はとにかく厳しかったなあ。終戦も山の中におったから、3日遅れて知ったんじゃ。

長生きの秘訣は？

体を動かして、食べる物もしっかり食べて、よく寝ることかなあ。お酒を飲んだ後も軽く体操してアルコールを飛ばします(笑)日課というわけじゃないけど、出掛ける時は必ず仏様に「行ってくるよー」って声をかけて出て行きようります。毎日の報告も欠かさんよ。特別お経を唱えるわけでもなく、必ず声を掛けるということはしようります。健康でいられることへの感謝、それが一番です。



愛用の鉄棒。
今でも逆上がりはできます。

「声の広報」を聞いてみませんか？

音訳グループでは、目の見えにくい方、文字の読みづらくなられた方に市の広報誌などをカセットテープにしてお届けしています。



テープを聴いてみたいとお思ひの方は、浅口市社会福祉協議会までご連絡下さい。

ご存知ですか

福祉車両の貸し出し

申込手続：3ヶ月前から申し込み受け付け、利用期間は4日間まで可能

利用目的：福祉向上のための研修会等、旅行、ドライブ、買い物など

利用料：無料(燃料等は自己負担、誓約書を求めます。免許証のコピーをいただきます。)



3会場で行われたサロン研修

講 師：ふれあい研究所 所長
高見 博子 先生

金光会場 7月29日（金）参加者 21 名

寄島会場 8月22日（月）参加者 35 名

鴨方会場 9月15日（木）参加者 55 名

7月から9月にかけて市内3カ所でふれあいサロン研修会が開催されました。この研修会は、市内各地で活躍されるふれあいサロンのボランティアさん同士の交流や情報交換、サロンプログラムの参考にさせていただくことを目的に年1回行っているものです。

ここでは、この研修会で紹介された一部をご紹介します。

サロン研修を終えて

**ふれあいサロンは
もっと楽しくなる**

社会福祉協議会は「ふれあいサロン」を応援します



サロンの3原則

- ①地域密着 ②住民参画 ③自由開発



サロンの4効果

- ①場づくり ②仲間づくり ③健康づくり ④地域づくり



○声を出しての歌と体操が楽しく参考になり、今後のサロンに取り入れてみたい。他のサロンの様子が聞けて、良い刺激になった。皆さんとも親しくなれてよい研修会になった。

（金光 Sさん）

○こんなの無理かと思ったクラフトもどうにか仕上がりました。歌に合わせてのレクも、後から「ここが大事」と教えられなるほどと思った。まんねりもいいと言われ、それもふまえて新しいことを教えてもらえる研修会はこれからも開催してもらいたい。

（寄島 Kさん）

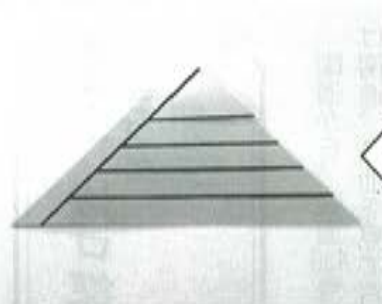
○事例発表を聞き、運営の独創性やスタッフの活動エネルギーに感動をおぼえると同時に、見習うべき手法をいくつか学ぶことができた。

歌に合わせた体操や手遊び、簡単にできる運動等、すぐに自分のサロンで活用できる中身の濃い研修であった。（鴨方 Yさん）

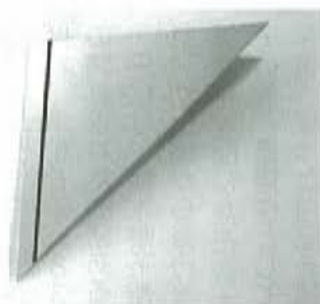
参加者の声

みんなで作ろう

ホッチキスで作るクリスマスリース



③ 三角底辺から1 cm～1.2 cmぐらいの幅で4本の線を引き、②で引いた線まで切り込みを入れる



① 1枚の折り紙を三角に2回折る
② 折り目の端から1 cmのところに線を書く

※図は分かりやすいように太い線を書いています。実際は鉛筆などで引くと目立ちにくいですが、

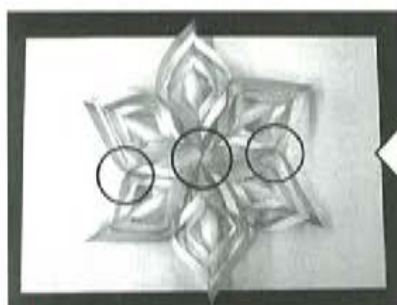


⑤ 裏返して表面を上にして、④で丸めたとなりを④とは反対側（表側）に丸めてのりづけする



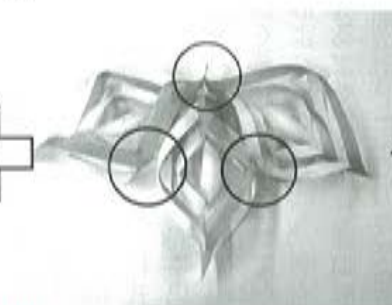
④ 折り紙を全部広げて裏面を上にして、切り込みを入れた中心部を図のように丸めてのりづけをする

（準備するもの）
・ 折り紙 6枚
・ のり・ホッチキス・はさみ・糸



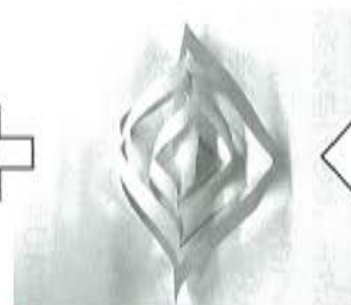
⑨ ⑧で作ったものと同じものをもう1個作る

⑩ ⑧と⑨で組み立てたものを図のように○部分をのり（またはホッチキス）でとめる



⑧ 同じものを3つ並べ、図の○の部分のをのり（またはホッチキス）でとめる

※折り紙の色に注意して並べる。同じ色が同じ向きをしている方がよい。



⑥ ④、⑤と同じ要領で互い違いに丸め、のりづけしていく

⑦ ①～⑥で作ったものと同じものを6個作る。



⑪ 糸をつけて完成



※詳しい作り方については社会福祉協議会までお問い合わせください

老人
クラブが
訪ねる

浅口探訪⑦「寂光院」

(児玉 亮恭住職に伺う)

国道から、県道430号線 玉島・黒崎方面に向け南進、笹池を見て右折、少し入って目的地到着。この間距離約1.7km。近郷稀なる深山幽谷の地に寂光院という天台宗のお寺がある。正式な名称は大谷山善勝寺寂光院と呼ばれ、承和6年(839年)に慈覚大師円仁の開基された由緒ある古刹である。

円仁は、栃木県下都賀郡の豪族の家に生まれ、幼い頃から修行を積み15歳の時、比叡山延暦寺を開いた伝教大使最澄の弟子となり、その後、遣唐使として唐に留学し、求法の旅を書き綴った日記を残し高い評価も受けている。巡礼の旅に出ては、天台の教学を全国にひろめ開山や中興のお寺の数はなんと七百箇寺にも及ぶといわれている。

さて、大谷村の里に寺が建立されて以降、天台宗の教えは日に日に盛んとなって七箇寺の末寺を数えるまでの繁栄ぶりであったが、元龜天正の頃(1570~1591年)兵火の難を受け堂宇悉く焼失し、末寺すべても廃絶してしまう。しかし、第十五世春観法印により1592年~1614年の頃に再興され

今日に至っている。境内にある建物の中、鐘楼堂の梵鐘は戦争で献納もされたそうであるが戦後再鋳され、訪れる参詣者が願

い込め撞く鐘の音が谷中に響きわたっている。本堂も往古のものは廃絶しているが、昭和32年に再建され客殿と畳廊下続きになっている。その客殿は、元龜天正による焼失後、復興された葺草入母屋造りの建物で、その後、瓦葺の唐破風付本玄関が増築されて格式あるものとなっている。庫裡は塩飽諸島牛島に居を構え塩飽一の船持ちであった豪商丸尾五左衛門の屋敷の一部を移築したとされているが、その建立時期はよく分からない。明治の時期、神仏分離となるまで加茂・八幡両宮や荒神社、地神社等の別当寺としての存在や、本堂内弥陀三尊仏前に祀られている金光教祖ご先祖のお位牌などのお話などは興味つきないところである。

お寺の境内には回遊式庭園があり、四季を通じて花や木々の彩、自然を満喫することができる。春は山つつじ、新緑の夏、鶯や時鳥の声美しく、秋には、池の周りを囲むようにもみじが紅に染まり、冬は静寂を求めて、四季を通じ心やすらぐ別天地である。また、本堂前にある放生池の面に影を落す庭園の景

色は中世庭園の面影が偲ばれる。この素晴らしい景観が備前閑谷に似ていることから「小閑谷」(おしずたに)とも名づけられ、県内外より訪れる人多く信者さん以外にも、園児達の遠足やトレッキングに、また地元の人達の散歩コースなどに立ち寄られるなど、皆さんに愛され親しまれているお寺である。



客殿と庫裡

浅口市社協では毎月11日に
街頭募金を続けています

東日本大震災義援金

(浅口市社協 取り扱い分)

13,084,910円

(10月11日現在)

がんばろう TOHOKU

浅口発 3.11を忘れない浅口市社会福祉協議会

ベルマークで被災地支援

ー収集ボラ「べる」ー

収集ボランティア「べる」は、被災された学校へ文房具などを送るため、全国から寄せられたベルマークの仕分け作業をしています。これはベルマーク教育助成財団の要請を受けて、同協会から送られてきた大量のベルマークを協賛会社別に整理袋に仕分けし、点数、枚数を記録して同協会へ送り返しています。



受賞おめでとうございます

10月13日岡山県総合福祉大会において、社会福祉事業に功績のあった方々が表彰を受けられました。

○岡山県知事表彰

(社会福祉功労 民生委員・児童委員)

・江原 欣也さん(寄島)

○岡山県社会福祉協議会会長表彰

(社会福祉協働者 感謝状)

・片山 明子さん(鴨方)

・金光町ヘルスボランティアの会(金光)

○岡山県母子寡婦福祉連合会長表彰

・荒川 房子さん(寄島)

○岡山県手をつなぐ育成会会長表彰

(学校職員・施設職員)

・福原 秀徳さん(鴨方)

10月20日岡山県老人クラブ大会において、優良老人クラブ及び老人クラブ運営に功労された方々が表彰を受けられました。

○岡山県老人クラブ会長表彰

(運営功労者)

・柚木 雅之さん(鴨方)

・三宅 松男さん(寄島)

・中川 宏さん(寄島)

(運営協力者)

・渡辺智恵子さん(金光)

・尾崎 恒子さん(金光)

(優良老人クラブ)

・池の平団地福寿会(鴨方)

・吉宗長寿会(鴨方)

みんなで 食育!

教育の三原則は徳育、知育及び体育であったが、こんにちでは食育を加えるようになった。「食」は人間の心をつくり、体を保全するからだ。「食育」という言葉は、明治31年石塚左玄が「通俗食物養生法」という本の中で「今日、学童を持つ人は、体育も智育も才育もすべて食育にあると認識すべき。」と著わっている。最近、「食育」という言葉が改めて広く聞かれるようになったが、そのルーツは大変古い物である。平成14年、国会内に「食育調査会」が設置された。その目的は、産地偽装など食の安全を揺るがす事件が多発したことから、食育で消費者の不安や不信感を取り除くことだった。15年に時の総理・小泉純一郎の施政方針演説に取り上げられて「食育」が一般化した。



石塚左玄氏

報告

地区社協をつくるう

シンポジウム～先進地に学ぶ～

いつでも
住みなれた地域で
家族や仲間と囲まれて
いきいきと
暮らしたい



通院や買い物
いざとなったら
助け合う地域で
暮らしたい

身体が不自由になっても
認知症が心配でも
安心して笑顔で暮らしたい

「住み慣れた自宅で住み続けたい」という願望を叶えるためには、第一義には、『自助』自身や親族で解決しようとしています。次に『公助』役所の行う福祉サービスを利用します。しかし制度の該当にならない場合もあります。そして『共助』地区住民の出番です。近隣住民のちょっとした支援で生活上の困りごとは解決されることも少なくありません。地区社協は、住民一人ひとりが社会福祉に参加して、地域の中の助け合いを育てることで諸問題を解決しようとする組織です。

さあ 住民の出番です

浅口市社会福祉協議会では、合併以降の重点課題として「地区社協」の組織化に取り組んでまいりました。少子化が進む中、地域における「共助」の仕組みづくりをすることは、避けて通れないことになっています。10月21日に「先進地に学ぶシンポジウム」が開催され、市内外の4地区の実践事例を聞くことが出来ました。

スケールメリットを生かして

地区社協の活動のエリアは、小地域がある程度まとまった範囲とします。エリアが大きすぎると、所属感がうすれ共通の問題意識を持つことが難しくなります。小さすぎても協働の力が発揮しにくく、運営が困難になります。先進地の例からすると、大字や小学校区を地区社協のエリアとするとところが多いようです。

いのちのバトン 笠岡発祥の地

○笠岡市社協 新山支部（笠岡市）

地区の人口	約 1800 人
世帯数	約 730 世帯
高齢化率	35%
地区社協の発足	昭和 43 年
組織体制	支部長、副支部長、書記、会計、監査、福祉委員
構成団体	民生委員、愛育委員、栄養委員、公民館など
主な行事	ミニデイサービス、友愛訪問、いのちのバトン、子ども福祉委員など



いのちのバトンは冷蔵庫の中

小地区社協で網の目を小さく

○上中島小地区社協（総社市）

地区の人口	約 1500 人
世帯数	約 530 世帯
高齢化率	22%
地区社協の発足	平成 7 年
組織体制	会長（1）、副会長（2）、理事（20）、事務長、会計（1）、監事（2）、顧問（2）
構成団体	市議、区長、民生委員、福祉委員、生活支援員、子ども会、愛育委員、栄養委員、婦人会、老人クラブなど
主な行事	敬老会、給食サービス、グラウンドゴルフ大会、広報誌発行など



地区社協で給食サービスが充実

ボランティアが輝く中庄地区



活動の拠点「どまんなか」

○中庄地区社協（倉敷市）

地区の人口	約 16500 人
世帯数	約 7100 世帯
高齢化率	23%
地区社協の発足	平成 12 年
組織体制	顧問（3）、会長（1）、筆頭副会長（1）、副会長（2）、理事（18）、会計（1）、監事（2）、事務局（2）
構成団体	民生委員、女性の会、ボラしあわせの会、老人クラブ、交通安全対策協議会、環境衛生協議会、農業土木委員、商工振興会、子ども会、保護司会、PTA など
主な行事	ボランティアハウス「どまんなか」運営、しあわせ寿司作り、移送サービスなど

笑顔いっぱいのふるさとに

○佐方地区社協（浅口市）

地区の人口	1600 人
世帯数	約 470 世帯
高齢化率	28%
地区社協の発足	平成 22 年
組織体制	会長（1）、副会長（2）、事務局（3）、理事（25）、監事（2）、顧問（2）
構成団体	区長、民生委員、福祉委員、老人クラブ、愛育委員、栄養委員 PTA 役員、ボランティア、消防団、女性防火クラブ、区役員など
主な行事	敬老会、夏祭り、学童見守り、地区防火訓練など



設立総会の様子

歳末見舞金支給のお知らせ

対象者

- ・身体障害者手帳 1・2級 ・療育手帳 A・B
 - ・精神障害者保健福祉手帳 1・2級 の保持者
 - ・母子・父子世帯
- (義務教育以下のお子さんを一人親で養育している方)

の方で下記の条件にすべて該当する方

◎市民税が均等割り以下の世帯

◎市内に住所を有する方 ◎在宅で生活されている方

締切り

11月30日(水)厳守

(所定の用紙が、社協本所・支所にあります。)

探す 探して並べて

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が6か所あります。
この□文字をならべかえて、言葉をつくって下さい。

◆ヒント 今年も赤く色づきました。

◆締め切り

12月27日(火)

消印有効

◆前回のこたえ

じゅうはちきつが

でした。

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きの上、〒719-0243 鴨方町鴨方73番地 浅口市社会福祉協議会まで。
正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。

身体障害者福祉協会 会員募集

身体障害者福祉協会は、身体障がい者の福祉の向上と社会参加の実現を図るため、各種事業を行っています。一人でも多くの方の参加と協賛をお願いいたします。

入会できる方

- ※身体障害者手帳を交付されている方
- ※本会の活動に協賛する気持ちのある方

申し込み等

金光分会	山下	42-2173
鴨方分会	陶守	44-8451
寄島分会	川崎	54-2067

広告

・墓石・建墓石材・記念碑・総合ケアサービス



山下石工所
TEL.0865-44-2778

工場 TEL.0865-44-7631 FAX.0865-44-8944
〒719-0252 岡山県浅口市鴨方町六条院中3637

広告

新装開店しました

お菓子とアイスクリームとジュースの店

スイートショップ **金華堂**

浅口市金光町駅前
TEL.0865(42)2143

浅口市社会福祉協議会では、広告を募集しております。詳しくは社協本所・支所におたずねください。

篤志御礼

(平成23年9月30日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

- 三宅光昭さん(大谷)より
亡父 正夫さんの香典返し
- 堀 正彦さん(古見新田)より
亡父 正夫さんの香典返し
- 佐藤 章さん(里庄町)より
亡母 定金金子さんの香典返し
- 金光国明さん(大谷)より
亡祖母 正子さんの偲び草
- 岡野松好さん(上竹)より
亡父 克俊さんの香典返し
- 野山良子さん(八重)より
亡夫 明郎さんの香典返し
- 末吉 仁さん(下竹)より
亡妻 聰子さんの香典返し
- 尾崎正弘さん(下竹)より
亡父 茂さんの香典返し
- 堀口敬之さん(古見新田)より
亡母 和子さんの香典返し
- 司削志女さん(佐方)より
亡夫 光行さんの香典返し
- 吉野光幸さん(古見新田)より
亡父 誠之助さんの偲び草
- 高橋健治さん(古見)より
亡子 貴志さんの偲び草

鴨方町

○金光学園中学校 元野球部保護者さんより
一般寄付

- 今井美也子さん(益坂)より
亡父 喜砂一さんの香典返し
- 高橋壽則さん(六条院東)より
亡母 ルリミさんの香典返し
- 中杉研一さん(深田)より
亡父 實さんの香典返し
- 池宗正勝さん(六条院東)より
亡母 田鶴恵さんの香典返し
- 横溝智一さん(小坂東)より
亡父 卯之三さんの香典返し
- 金井 清さん(六条院西)より
亡父 務さんの香典返し
- 井上晃一さん(小坂西)より
亡妻 三曜子さんの偲び草
- 吉田日出朗さん(鴨方)より
亡妻 容子さんの香典返し
- 山下雅之さん(六条院西)より
亡父 喜一さんの香典返し
- 高本 泉さん(鴨方)より
亡父 龜山 喜三郎さんの香典返し
- 亀高俊明さん(六条院中)より
亡父 結雄さんの香典返し
- 柚木忠明さん(六条院中)より
亡母 静江さんの香典返し
- 高橋信夫さん(六条院西)より
亡母 数子さんの香典返し
- 山口晃弘さん(六条院東)より
亡父 繁弘さんの香典返し
- 田中眞治さん(小坂西)より

寄島町

- 亡祖母 夏枝さんの香典返し
- 清水 薫さん(小坂東)より
亡母 登喜さんの香典返し
- 横溝 勇さん(益坂)より
亡父 敦さんの香典返し
- 小田 節明さん(本庄)より
亡祖母 美津留さんの香典返し
- 高橋千秋さん(鴨方)より
亡夫 勉さんの香典返し
- 川崎英俊さん(鴨方)より
亡父 十七吉さんの香典返し

- 岡本哲郎さん(西安倉)より
亡母 美智子さんの香典返し
- 秋田 一夫さん(鏡)より
亡父 好正さんの香典返し
- 岡田巧磨さん(東安倉)より
亡母 アキコさんの香典返し
- 亀岡泰博さん(西安倉)より
亡母 登喜子さんの満中陰志
- 村上裕美さん(片本)より
亡夫 昇さんの満中陰志
- 岡田美左子さん(東安倉)より
亡夫 廣司さんの香典返し
- 田中宗徳さん(柴木)より
一般寄付
- 田中明雄さん(柴木)より
一般寄付



クイズの答えとともに
「福祉あさくち」の
感想をお寄せください

私は0才児の親ですがまごころ弁当は乳児のお宅にも配達して欲しいです。高齢者と赤ちゃんのふれあいイベントなどがあると、日中家にこもりつきりにならないでいいし、両者とも良い刺激になると思います。

鴨方町 坂本さん

いのちのバトンの記事、高齢の祖母がおり、興味深く読ませていただきました。祖母も一人暮らしですので、このいのちのバトンが多いに役立つことでしょう。また、私も含め、親族、地域の声かけも大事であろうかと思っています。

鴨方町 山下さん

東日本大震災のボランティアに参加された方の活動報告を聞きしました。私も若くて元気だったら参加してお手伝いしたいと思いました。8人の方ご苦労さまでした。

金光町 河手さん

高齢者・障がい者なんでも相談

毎日の生活の中で、法律や福祉について困っていること、悩んでいることはありませんか？『高齢者・障がい者なんでも相談会』では、高齢な方や障がいのある方が、安心して地域で生活できるように、法律や福祉などについてのご質問・ご相談などをお受けします。

日時：平成23年11月19日(土)
午前10時～午後3時

場所：浅口市健康福祉センター
浅口市鴨方町鴨方 2244-26
(電話 0865-44-7007)

- ▶相談は無料です！
- ▶事前の予約は要りません！
- ▶相談の時間制限もありません！

私たちが相談をお受けします！

弁護士、司法書士、社会福祉士、税理士、行政書士、
介護支援専門員 等々

※相談会当日は電話での相談もお受けします。
(電話 070-5042-9253)

福あさ 提供：鴨方高校
まんが愛好会
4コマ劇場



とき **12/18(日)** おもちゃリサイクル市 (9:00～10:30)
おもちゃ病院 (10:30～14:00)
ところ **金光公民館** (金光キッズフェスティバル出展)

「福祉あさくち」は、読みやすい書体に
＝ユニバーサルデザイン書体に＝

●今までの書体

金光会場 7月29日(金) 参加者 21名
寄島会場 8月22日(月) 参加者 35名
鴨方会場 9月15日(木) 参加者 55名



●ユニバーサルデザイン書体

金光会場 7月29日(金) 参加者 21名
寄島会場 8月22日(月) 参加者 35名
鴨方会場 9月15日(木) 参加者 55名

赤い羽根共同募金

じぶんの町を良くするしくみ。

